

科学技術政策担当大臣と有識者議員との会合 議事概要

- 日 時 平成 22 年 4 月 15 日（木）11：00～12：00
- 場 所 合同庁舎 4 号館 742 会議室
- 出席者 津村政務官、相澤議員、本庶議員、奥村議員、白石議員、今榮議員、青木議員、中鉢議員、金澤議員、藤田統括官、梶田審議官、岩瀬審議官、大石審議官
- 議事概要

議題 1．新成長戦略に対する意見について

（意見取りまとめの事務的な打ち合わせのため非公開）

議題 2．第 4 期科学技術基本計画に向けた今後の進め方について

（当日午後開催の専門調査会の事務的な打ち合わせのため非公開）

議題 3．科学・技術のグローバル戦略と日本の発信力の強化

< 科学技術振興機構研究開発戦略センター説明 >

- （津村政務官） 「Silent Sputnik」とは、誰がどういう背景で言っているのか。
- （有本副センター長） AAAS2010総会で、米国のリタ・コーウェル前NSF長官が、1957年にソ連が人工衛星を打ち上げ、米国が危機感を持った「スプートニク・ショック」が起こり、米国の科学体制が強化されたが、現在、可視的な現象はないが、中国やインドの台頭により、米国の相対的な国力低下に対する危機感から、50年前と同様に対応しなければいけない旨の発言をされた。
- （青木議員） 国の施策として、問題解決型イノベーションがうまくいっていないのはなぜか。
- （有本副センター長） 米国のオバマ政権はエネルギーや環境に大きな予算をつけたり、科学・技術のシステム改革を進めているが、これらを米国も苦悩しながら作られている。
- （金澤議員） 科学・技術に関する国際担当者のキャリアパスについては、公務員制度を変えるくらいのことを考えなければいけない。

議題 4．最先端研究開発戦略的強化費補助金について

< 二村参事官及び文部科学省説明 >

- （金澤議員） 「2 - 1 頭脳循環を促す世界水準の研究設備の整備」の事業内容について、「オンリーワン、世界随一」は安易な表現であり、見直した方がよい。
- （本庶議員） 設備が世界一であることなのか、それを使う研究者が世界一で、それを補助するための必要な設備のことであるのか。
- （奥村議員） 「オンリーワン、世界随一」は非常にあいまいな表現であり、やめるべき

である。また、この事業の趣旨が、世界一、あるいはオンリーワンの研究する設備を設置して研究することなのか、それとも、世界の研究者を集めて研究することなのか、きちんと明示すべきである。

(今榮議員) 若手、あるいは女性研究者が本当に自分たちのメリットになっているのかどうか余り見えてこないのではないのか。

(中鉢議員) 最先端研究開発戦略的強化事業について、1番目に若手、女性研究者への支援を打ち出したいのか、それとも、最先端研究の開発支援を打ち出したいのか。

(二村参事官) この2つのものは並行のものとして、整理している。

(青木議員) 「2 - 1 頭脳循環を促す世界水準の研究設備の整備」について、人文・社会科学も含まれるのか。また、建物はどうか。

(文部科学省) 今の段階では、対象分野を制限することは行わないが、建物は入らないと考えている。

(津村政務官) まず、研究設備について、その必要性のみならず、価格の適正性をチェックする機能を制度に取り入れていただきたい。次に、一定の公的な研究資金を得た研究者は、その成果、プロセスを何らかの形で世の中、特に若い人に還元するような仕組みを考えていただきたい。次に、若手研究者の海外派遣について、そのまま海外に残ってしまい、頭脳流出にならないように制度的な工夫をお願いしたい。

(文部科学省) 本事業は頭脳の「循環」を通じて研究ネットワークの強化を図るものである。

(相澤議員) ご指摘の意見を踏まえ修正のうえ、来週の会議に諮り、最終確認を行っていききたい。

議題5．平成23年度資源配分方針の基本指針について

< 須藤参事官説明 >

(本庶議員) 1の文言がこなれておらず、表現がわかりにくい。

(相澤議員) 意見を踏まえ、修正し、次回の本会議にかけさせていただく。

議題6．その他

(津村政務官) 先般、日本学術会議の総会にお招きいただき、その場で発言をさせていただいたが、日本学術会議のあり方について、科学・技術コミュニケーションの担い手として、国民との対話機能を充実させるとともに、私たち政策担当者に対しても、どんどんコミュニケーションをしていただき、それ相応の役割を果たしていただきたいと考えている。総合科学技術会議のあり方にも関連するので、どこかの段階で、この場でご紹介いただき、意見交換をさせていただきたいと考えている。

議題7．第90回総合科学技術会議について

(事務的な打ち合わせのため非公開)

(以 上)